

---

# **切断愛**

るうね

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ  
テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。  
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者また  
は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ  
ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範  
囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し  
ます。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

切斷愛

### 【ZPDF】

Z9593M

### 【作者名】

ねりぬ

### 【あらすじ】

男は鋸で女の足を切斷しようとしていた……。

ああ、切られている。

狭い部屋だつた。

窓もなく、一つだけあるドアも、まるで室内を外界から遮断するかのじとく、ぴつたりと閉まっていた。唯一の光源である天井の蛍光灯は、時折、頼りなげにまたたいていた。光に誘われた大きな蛾が一匹、かんかん、かんかんと体当たりを繰り返していた。

蒸し暑い。

男の額にも汗が浮いている。とは言え、それは暑さのせいばかりではなかつたが。

部屋の中央に幅広の長机が置かれている。その上に、全裸の女が目を閉じて横たわっていた。彼女の額にも汗が浮いている。こぢらも、ただ暑いからばかりではない。

床まで届く長い黒髪。整つた鼻梁<sup>びつよう</sup>の下に、紅のひかれていない薄い唇が引き結ばれている。閉じた目蓋<sup>まぶた</sup>がかすかに震え、それに合わせて長いまづが揺れた。

男は荒い呼吸を繰り返しながら、鋸<sup>のこ</sup>を引いていた。刃は、女の右足の付け根に当たられていた。切断しようとしているのだ。足を生きたまま。

床はすでに血まみれである。男の手も、ぬるぬるどぶどぶと黒赤色に染まっていた。

男は何度も鋸を押し引きした。呼吸は、ますます荒い。歪んだ表情が、この世のものとも思えぬ。

やがて、男の手に伝わる感触が変化した。骨に達したのだ。  
じりじり、じりじり。

男は鋸を引く手に力を込める。

いつの間にか。

女が目を開けていた。

じ、と男の様子を見つめている。

少しずつ、男の手から、いや全身から力が抜けていった。  
じ、と。

女は表情を変えぬまま、黒々とした瞳を男に向いている。男の動きが完全に止まつた。

「なぜ、やめるの」

「もう、もう嫌だ」

女の柔らかい詰問に、男は泣きそつた顔でつぶやくよつと言つた。  
「私のこと、愛してないの？」

「愛してるさ！」

「なら、切つて」

「どうして、どうして愛している女性の身体をバラバラにしなくち  
やいけないんだ！」

「私が、そう望んだからよ」

愛する者にバラバラにされたい。バラバラにされ、「いいのうに」  
扱われたい。それが、女の望みだつた。

理由など分からぬ。ただ、物心ついてからずつと、愛する者の  
手で身体をバラバラにされたい、といつ願望があつた。

「一度は、あなたも承知したことじょう」

「それは、そうしないと、僕を捨てるつて言つから……！」

「ここでやめても同じことよ。捨てられたくなれば、私に愛され  
たければ、私をバラしなさい」

しばらく、男は硬直していた。やがて、ゆづくと鋸の刃を、女  
の右足の付け根に当て直した。切断を再開する。

「そう、それでいいのよ

優しげな女の声。

それが聞こえているのかいのか、男は呆けたような笑みを浮  
かべ、鋸を引く。

女は、恍惚の表情を浮かべている。痛みがないわけではない。が、その痛みに勝る法悦があつた。

意識が、少しずつ遠くなる。女は、それを必死で繋ぎ止めた。少しでも長く、この快樂を味わつていていた。

「ああ、愛してるわ」

女が恍惚とつぶやく。

男が甲高い笑声を上げ始めた。笑いながら、泣いていた。口の端から、よだれが垂れている。目の焦点は、どこか遠い。ごどり、と。

女の右足が床に落ちた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9593m/>

---

切斷愛

2010年10月9日07時05分発行